

チームがまごおり



蒲中学区4校（蒲郡中&蒲南小&蒲東小&竹島小）協働活動だより

蒲中学区コミュニティ・スクールの使命

★次代の地域社会を創る主体的で創造力あふれる児童・生徒を育てる

- ◇自分づくり ◇友だちづくり ◇地域づくり
 【自律・自立】 【尊重・受容】 【協働・貢献】



今年度、最後となる第3回学校運営協議会が2月17日（土）に蒲郡中学校で開催されました。そこで蒲中学区のコミュニティ・スクールの使命と令和6年度の各学校の運営の基本方針が校長より提案され、委員の皆さんに承認されました。また、その後、グループごとに分かれ、来年度取り組みたいことについて話し合いました。



蒲中学区応援団、現在93名

蒲中学区応援団（学校ボランティア）に賛同していただける方が増えています。昨年度末は70名の方が登録していただきましたが、今年度3月22日現在93名の方が登録していただいています。申し込みについては、随時受け付けております。もし、お気持ちがありましたら、右の2次元コードからご登録ください。ご協力よろしくお願ひします。



各学校の地域学校協働活動の様子

蒲郡中学校 共に楽しみ学ぶ

蒲郡中学校では、有志中学生の地域ボランティア活動や地域の方々によるサポート等、多くの「地域学校協働活動」が実施されました。

ボランティア活動では、学校行事で繰り返し学んだことを応用している姿が見られます。地域の皆さんも「中学生のみんなの頑張りに背中を押してもらえる。」と、とても喜んでおられます。

蒲郡山友会さんには、五井山登頂に同行していただきました。専門知識のある地域の方がいてくれてこそできる活動は、まさにこの協働活動の醍醐味かと感じました。

来年度も地域と子どもたちが共に楽しみ学べる活動をしていけると思います。今後ともよろしくお願ひします。（細井真理子推進員）



蒲郡南部小学校

協働活動は地域の顔つなぎ！

6月から推進員が2人になったことで、図書ボランティアが復活し、1・2年生への朝の読み聞かせ活動が始まりました。また2月の学習発表会の日には、空き時間を利用して図書サポーターさんを中心にPTA同士のお喋りの場も開催しました。

また、お世話になったサポーターさんを覚えていただこうと、呼び名を記載したサポーターさんの顔写真を、クラスと職員室廊下にも掲示しています。

来年度は、PTA同士がつながる場づくりと、祖父母の方々にももっと学校に来ていただくことを考えながら、高学年も参加しやすい放課後子ども教室を検討しています。

サポーター応募もどんどん増えていますので、まずは何か一つご参加いただき、学校内の子どもたちの様子を間近で見ていただければと思っています。（早川康子推進員・水野佳江推進員）



蒲郡東部小学校

新たな1歩、前進

令和5年度になり、コロナを心配することなく、学校と地域の行事を実施することができました。今年度になって、久しぶりに取り組めたこと、はじめて取り組んだことがあり、新たな1歩を踏み出しました。

◇学区運動会が4年ぶりに実施され、小中学生と地域住民が一緒になって楽しみました。特に蒲中生は運営に協力し、活躍しました。

◇1年生の給食と下校のサポーターを募集。延べ76名の参加がありました。

◇公民館の掲示板に、小学校の作品だけでなく蒲中美術部の作品も展示しました。

◇公民館まつりに東部小児童の作品を展示し、多くの地域の方に見てもらえました。（小田正男推進員）



竹島小学校

順調に始まったハッピー畑（竹島小畑）

竹島小では、延べ1,000人を超える数多くのボランティアに参加していただきました。ハッピー畑では、ジャガイモ、夏野菜、さつまいも、大根と皆出来すぎくらい上出来で、これもボランティアの皆さんが丁寧に畑の世話をしてくれたおかげです。中でも、1年生の「ダイコンパーティー」では、大根が嫌いで食べれない子どもにボランティアさんが細かくしたら「美味しい」とおかわりしたそうです。その後「遊ぼうデー」の時に家で大根を煮て食べたと言いに来てくれて、「今度いつ来る？」と抱きついて聞いてくれたというお話がありました。ボランティアさんも大変喜んでいました。

放課後子ども教室は11月～12月に、地域の先生を講師に体験教室（ボッチャ、バランスボール、モルック、みんなで遊ぼう、茶道、英語でクリスマス）を6回行いました。蒲中学区4校合同「モルック」「コカリナ教室」も開催されました。

府相公民館では、竹島小の児童の作品を常時展示しています。てるてる広場では「竹島っ子ミニ発表会」も開催され多くの方が鑑賞されました。（山口やす子推進員）

